スペイン語圏事情Ⅰ

科目ナンバリング　EUS-105
必修　　2単位

ﾓﾗﾚｽ　ﾊｲﾒ

1. 授業の概要（ねらい）

「スペイン語圏事情Ⅱ」は、スペインとラテンアメリカから構成されるスペイン語圏という地域を総合的に理解することを目的としており、この「スペイン語圏事情Ⅱ」では主にラテンアメリカを扱います。
ラテンアメリカの自然、歴史、そして社会と文化を広く学ぶことを目指しますが、とくに地方文化の多様性がいかに形成されてきたのかに注目します。
前半は講義形式で授業が行われますが、後半はそれまでに学んだ知識を踏まえて、各自がラテンアメリカを代表する人物を一人選んで、バイオグラフィーについて発表します。

2. 授業の到達目標

ラテンアメリカの先コロンブス文明、植民地時代、独立時代、現代の地理および歴史文化などの基礎知識を習得する。

3. 成績評価の方法および基準

評価の方法:
プレゼンテーション50%
試験①　20%
試験②　20%
平常点　10%

4. 教科書・参考文献

教科書
各クラスでプリントを配布します

5. 準備学修の内容

・レジュメやノートを見返して授業の復習を行うだけでなく、参考文献、テレビ、新聞、インターネットなどのメディア、授業で紹介する映画や資料などを活用して、ラテンアメリカに関する理解を深めてください。
・予定されている発表のテーマ探し、情報・資料の収集、発表準備などを念頭において、授業の予習・復習をしてください。

6. その他履修上の注意事項

・ラテンアメリカに関して何らかの興味、関心、問題意識を必ず持って受講してください。
・欠席や遅刻をしないようにしてください。複数回の遅刻は欠席と同様の扱いを受けます。
・授業中は私語、居眠りは厳禁です。2回注意された場合は授業への不参加とみなされます。
・携帯電話を出すことを禁止します。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション
　　第1章:スペイン語圏の地理
【第2回】　第2章:メキシコとアンデスの先史時代の文明
【第3回】　第3章:アンデスのインカ帝国以前の文明
【第4回】　第4章:カリブ海とグアラニー族
【第5回】　試験（1−4のテーマ）　LMS
【第6回】　第5章:植民地時代
【第7回】　第6章:独立時代
【第8回】　第7章:ラテンアメリカへの移住者の影響
【第9回】　第8章:現代社会
【第10回】　試験（5−8のテーマ）
【第11回】　プレゼンテーション（1）
【第12回】　プレゼンテーション（2）
【第13回】　プレゼンテーション（3）
【第14回】　プレゼンテーション（4）
【第15回】　プレゼンテーション（5）